

炎天下でぶつかる熱い想い



速報版

錦城高等学校新聞委員会
編集室 2017

230号
球技大会2日目

空前絶後の球技大会
2日目も大盛り上がり
勝負の行方を
最後まで見届けろ!

球技大会 2日目

球技大会2日目は、前日に続き快晴だった。30度近い真夏日のなか、クラス全員が一丸となって競技・応援に取り組み、どの会場でも熱い展開が見られた。学年問わず激しいぶつかり合いとなり、各試合の応援も昨日に増して盛り上がりを見せていた。

(編集部共同取材)

サッカー 3A対2C

3A対2Cの試合は手に汗

握る展開が印象的だった。試合が始まってまもなく、2Cが先制点を決める。攻守が目を奪われまいと体をぶつけ合う



2日目球大、歓声が盛り上がりとともに熱い攻防が繰り広げられる

始めた前半終了間際、再び2Cがシュートを決め0対2で前半は終了した。続く後半、3Aが渾身のプレーで1点を決め、なおも激しい攻防が繰り広げられる。そして試合終盤の意地を見せた3Aが1点を奪取し、ついに2対2の同点に並んだ。そして勝負のPK戦では3人目



奪われまいと体をぶつけ合う

3A対3Fの試合は、最初3Fが優勢に進めた。鋭いスパイクを決めていき、得点を重ねていく。5対15で第1セットは3Fが収めた。第2セットは第1セットとは流れが変わった。長いラリーが続き、激しい攻防が繰り返される。3Aはブロックでの得点も多く、15対8で3Aが第2

後半、流れるようなパスを繋げ、両チーム一歩も譲らなかつたが、2Iの1人ずつつめていくプレイスタイルに1Hはかなわず、2Iの勝利となった。



一球一球を全力で投げる2I

ジャンプボールは2Iがとつたが、先に1Hが2人当てる。2Iの応援席が熱くなるのと比例するかのようにな2Iが強くなり、次々と1Hを当てていった。

ドッジ 2I対1H

までもつれ込んだ。2Cの放つたシュートが3Aのキーパーに止められた直後、3Aがゴールを決め、大接戦の末に3Aの勝利となった。

第2セットは、1Iの強いサーブを打ち返すことができず、一気に5点差をつけられる。追いつこうとするも8対15で1Iがとり、試合は第3



懸命なラリーでボールをつなぐ2B

1I対2Bの試合は、開始直後に1Iが2点先取する形でスタートしたが、その後2Bが追い抜き、1Iに大きく差をつける。点の取り合いが続くが、15対13で2Bが第1セットをとつた。

女バレー 1I対2B

1A対3Dの試合は、両者一歩も譲らない対決となった。ゴール下を固める1Aに対し、3Dは時間をかけて切り込んでいく。3年生1人に挑む2人で挑むなど1Aは守備を工夫するが、3Dに体格とパワーで押しきられ、第2ピリオド終了時点で8対14とリードされてしまう。



ゴール下でシュートを狙う3D

男バス 1A対3D

観客席では点を重ねることに声援が大きくなった。ラリーが続いてお互い必死にボールを追いかけていたが、最後は9対15で1Iが勝利した。

1つ前の試合開始には試合会場に集合しましょう